



CIMC の設定

Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、サーバを管理するために使用されるユーザインターフェイスです。この付録には、CIMC ユーティリティを使用したリモートサーバ管理の設定に関する次の情報が含まれます。

- [CIMC 設定ユーティリティの使用 \(1 ページ\)](#)

CIMC 設定ユーティリティの使用

サーバを起動すると、シスコの画面が表示され、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) 設定ユーティリティを開始できます。CIMC インターフェイスはリモートサーバ管理に使用できます。

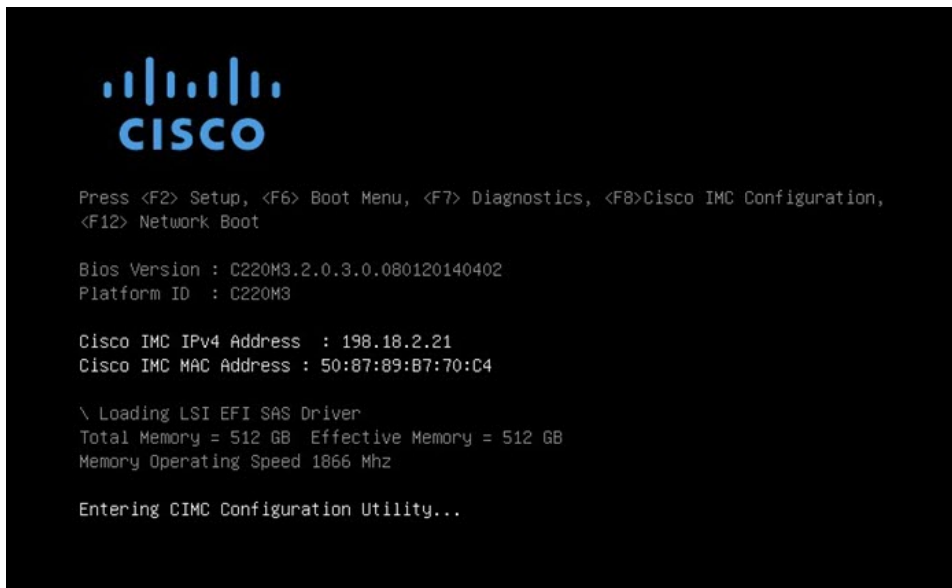
このユーティリティを使用するには、モニタとキーボードを Threat Grid アプライアンスに直接接続する必要があります。



(注) CIMC は、Threat Grid M5 アプライアンスサーバではサポートされていません。

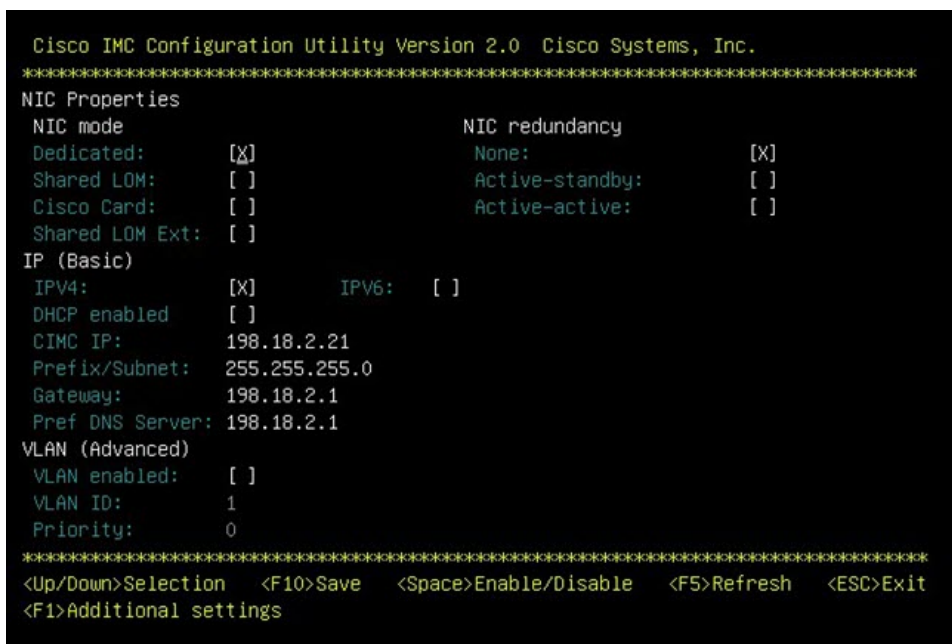
ステップ 1 サーバの電源をオンにします。

図 1: シスコの画面



ステップ 2 メモリチェックが完了したら、**F8** を押して CIMC 設定ユーティリティを開始します。

図 2: CIMC Configuration Utility



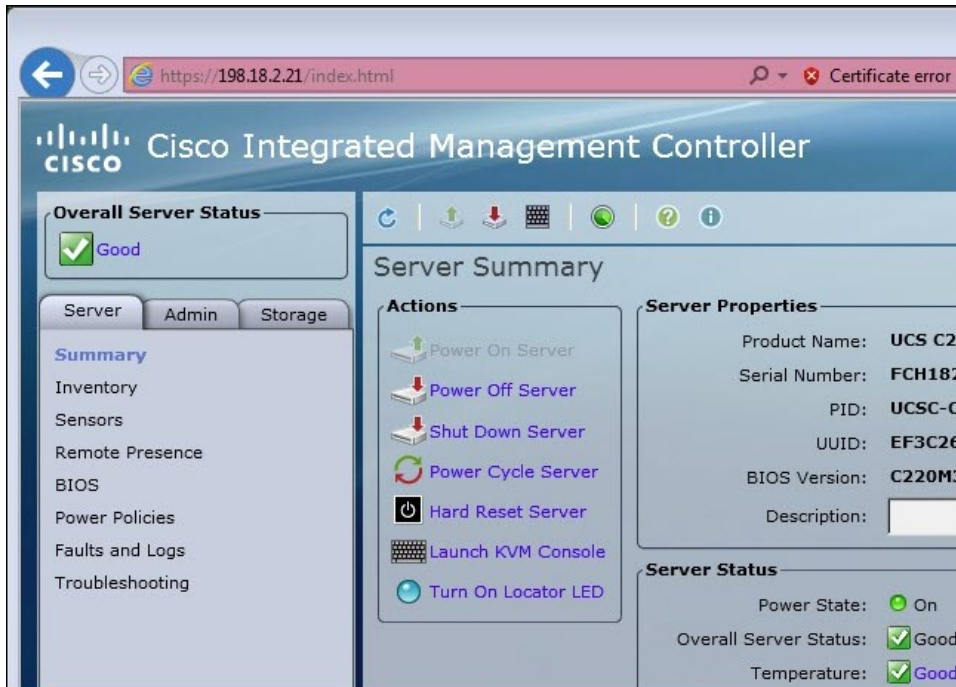
ステップ 3 CIMC 設定ユーティリティで、リモートサーバ管理に使用できる IP アドレスを設定します。

ステップ 4 設定を保存し、ユーティリティを終了します。

ステップ 5 Web ブラウザで「<https://<CIMC-IP address>/>」と入力して、CIMC インターフェイスを開きます。

ステップ 6 初期ユーザ名 (admin) とパスワード (password) を入力します。

図 3 : Cisco Integrated Management Controller (CIMC) インターフェイス



CIMCインターフェイスを使用して、サーバの正常性を表示したり、KVMを開いて残りのセットアップ手順をリモートで実行したりすることができるようになりました。

